

# 樹

# 緑の 相談所だよ

# 花

2007・1  
7号

(財)兵庫県園芸・公園協会 緑の相談所

## 千両、万両、似ているようで違う植物

兵庫県立大学教授 高橋 晃

千両、万両という高価そうな名前の植物があります。花の乏しい冬に赤い実をつけ、正月の縁起物として使われるのでご存じの方も多いでしょう。この名前は正式な植物名ですから、図鑑などではセンリョウ、マンリョウというようにカタカナで表記することになっています。マンリョウの仲間にはヤブコウジやカラタチバナなどがあり、いずれも赤い実をつけます。カラタチバナは百両、ヤブコウジは十両という名前で鉢物にされたりします。これらは同じヤブコウジ科の植物です。センリョウも同じような赤い実をつけるので同じ仲間のように思われますが、センリョウはセンリョウ科というまったく別の科の植物です。センリョウは実が上向いてつき、マンリョウは実が垂れ下がるので容易に区別できます。実は赤いものだけでなく、黄色の実をつけるキミノセンリョウやキミノマンリョウが、また白色の実をつけるシロミノマンリョウが知られています。

センリョウは関東以西の太平洋側から四国・九州・沖縄に分布しています。兵庫県では野生のものは比較的珍しく、神戸周辺、西播、淡路の常緑広葉樹林の中でまれに見つかるだけです。マンリョウはやはり関東以西の暖地の常緑広葉樹林の中に生えています。兵庫県ではセンリョウほど珍しくありません。

センリョウとマンリョウは実の付き方が違うくらいで、互いに似ているように思われますが、じつは植物体の中の構造が大きく異なっています。植物が生きていくために不可欠の水は茎の中を通るのですが、その水の通り道の構造が違うのです。水分が茎の中を移動する

ときには、道管というひじょうに小さな管の中を通ります。これが一般的な植物の身体の中で起こっていることですが、1930年代にセンリョウの茎の中を調べた人がいて、この植物はたいへん特異なものであると報告しました。

つまり通常の形の道管はなく、そのかわり細長い仮道管といわれるものがあり、水分はおもにそこを通るといなのです。そしてセンリョウは他のいくつかの植物と合わせて、無道管植物であるとされました。センリョウ科の他の植物には道管があるのに、センリョウにだけ道管がないことになります。疑問に思った私は、20年ほど前にセンリョウの茎の中を詳しく調べてみたことがあります。その結果、確かに仮道管が大部分を占めるのですが、茎の奥の方に特殊な形の道管があることがわかり、センリョウが無道管植物ではないことを報告しました。

道管があることはわかったのですが、センリョウの道管は非常に細長い形をしており、やはりセンリョウが特異な植物であることには変わりありません。その点、マンリョウやその仲間の植物たちの道管は太くて短い形をしており、これは他の多くの植物でもみられる一般的な形です。植物学の研究により、道管は細長いものから太く短いものへ、つまり水をよく通す方向へと進化してきたことがわかっています。センリョウとマンリョウは進化の面からみるとかなり異なったものであることがわかります。外見だけからみるとお互いによく似た植物どうしですが、植物の身体の中には進化の歴史の大きな違いを表す特徴や性質が隠されているものです。



私たちが使っている文字は、表意文字と表音文字に大別されます。日本語は、それ自体意味を持っている表意文字の漢字と、音を表す表音文字である、ひらがな・カタカナで構成されています。最近はやりの顔文字なるものも表意文字の一種として社会に受け入れられていくのでしょうか？

表意文字である漢字は、今から1,900年前、許慎という人が書いた『説文解字』という字書に漢字のなりたちを六通りにわけて解説してあるそうで、漢字の作られ方から「象形・指事・会意・形声」の四つと、漢字の使い方から「転注・仮借」の二つをあわせた六つの分類で、「六書」と呼ばれています。

象形文字は、形をかたどった簡単な絵を基にして作られた文字で、「人・土・山・川・木」などがその例です。指事文字は、ものの形がなく、絵にできないものを点や線で示したものと、象形文字にしるしを加えたものがあります。先のものには、「一・二・三・上・下」などがあり、あとのものには、「本・末・刃」などがあります。会意文字は、二つ以上の文字を組み合わせて新しい文字を作り、べつの新しい意味を表したもので、「林・岩」などがあります。形声文字は、今まで作られた文字の「意味」をあらわす部分と「音」を示す部分を組み合わせて作られたもので、「池・材・持」などがあります。転注文字は、もとの意味が変化して他の意味にも使われるようになったもので、「楽」は、「おんがく」の意味から、音楽が人を楽しませるということで、「たのしむ」という意味が新しく加わりました。仮借文字は、もとの意味には関係なく、音を借りて同じ発音のべつのことをあらわしたもので、もと「むぎ」の意味の「来」は、「ライ」という音から「くる」という意味に使われるようになりました。

## ～ロウバイの香り～

寒さに耐え葉を落とした枯れ枝にほころぶ花を見つけるとほっと和むのはなぜだろうか。澄み切った空気の中で凜と咲くからか、冬は際だって香り立ちの良い花が多い。スイセン、ウメ、そしてロウバイもそのひとつである。枯れ枝に蠟細工のような透き通ったつやのある黄色い花をいくつもつけ、遠くからでも清楚で甘い香りが漂ってくる。学名はギリシア語「冬の花」が語源であり、春を心待ちにするこの季節にふさわしい。

よく見かけるのが花芯まで黄色いツシンロウバイ（素心蠟梅）で、いわゆる「ロウバイ」は花芯が暗紫色をしている。

花言葉は「先導、先見」。ほかの花に先駆けて咲くこの花のイメージを思うにつけ、奮起し、励まされる気がする。

ロウバイは「蠟細工」でできた花のようだから「蠟梅」であ

もつとも、勝手な解釈も出来るもので、たとえば「親」（シン）という文字は、「左は木をナイフで切った生木を表し、ナイフで身を切るように身近に接して見ていること」が正しい解釈のようですが、「親」（オヤ）を「木陰にたたずんで、じっと子を見つめている人」と言われると、思わず「そうか!」とうなずいてしまいそうです。この漢字を組み合わせると様々な単語が作られてきました。漢字の本場中国でも日本でも、道路、建物、港、堤防や橋などを造るには、主に土と木が素材として使われたことから、「土木」はこうした事業を表す単語となりましたが、自然の猛威から生活や環境を定常化することを目指した土木技術の進歩により、素材の主役であった「土と木」から、「コンクリートと鉄」へと変わってゆき、必ずしも「字は態を表す?」と成っていないのが現状です。

しかし、今もって土と木が主役の、それも生きた土と木を素材とする分野として、公園づくりや道路の緑化等にたずさわる造園事業があります。公園や道路に生育する植物、特に樹木を本来の姿に成長させる事によって緑の質と量を高め維持して行くことが、造園事業の持つ大きな目的の一つであり、結果として人々の生活環境に対しては安らぎを、地球環境に対しては温暖化防止に貢献しています。そして、公園を訪れた人々や道路の利用者が木陰で安らぎ、芝生広場で遊び、花や木々の姿を楽しみ、木々を吹き渡る風のざわめきを楽しんでいる姿を見ることは、造園事業に携わっている者にとって最大の喜びでもあるのです。

今回は、造園事業の中から、土取り跡の荒廃地に郷土の森の再生を目指した事業を紹介したいと思います。

るという説や、陰暦の「臘月」に梅に似た花を咲かせるから「臘梅」という説などがある。

最近ではロウバイの香りの香水も発売され、案外日本人になじみのよい香りのおよである。グリーンノートといわれるすっきりとした香りにフローラルノートといわれる甘い香りをミックスし調香したものとか。

実はこの花はドライフラワーになったあとでもかなり香りが残るのがうれしいところ。この花の香りとお明るさは、凍てついたからだどころに日溜まりのよようなあたたかさをよみがえらせてくれる。地面に落ちた香りの花集めも、冬の散策の楽しみのおひとつとしてぜひ覚えておきたい。



## 庭

所長 村田 光平

### 1 日本の庭

#### (1) 日本人の庭

①日本の庭は、日本人としての生活感情が深い係わりを持っている。温帯モンスーンに位置する日本は、季節変化が明確で急峻かつ変化が著しい地形という特質に加え、国(藩)の政策等と相俟って深い森林を得たとされている。それらの深く濃い森林の存在を基底にした宗教との係わりが、日本の庭独特の形を生んだ。言い換えれば、庭を創造する(日本)人の生活感情が、生存基盤の根幹である森林を主とした自然空間から抽出した概念を、縮小再現したものが日本人の庭である。

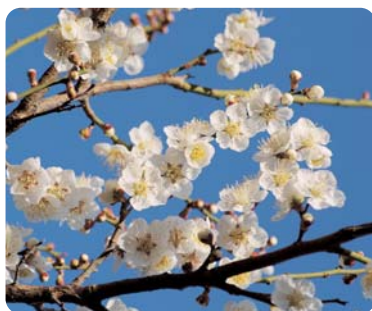
②京都盆地のように比較的狭く、三方を囲まれた空間(圍繞空間)が明確に存在する圏域では、視線の受け止めが常に存在することから感情が安定する。そのため人々は空間内での存在保持を意図する故に、意識は外へは展開せず必然的に内へ展開するが、そのことが権力や宗教さらには様式が絡まることで、より精緻で濃密な形の「京の庭」が創られた。

#### (2) 庭の形

日本の庭には二つの顕著な形が見られる。

①日本の庭には、生態系が成立している、あるいは成立するであろう自然環境を除去し、新たな自然空間を創り出した形が根底に存在している。日本の庭はもともと雑草が生えやすい等の自然環境条件に人為を加えることで、新たに創出された自然空間として存在しているが、その形を保持し庭を享受するには、過度とも表現できる人の手を加えることが不可欠となっている。

②主として無機質の自然素材を用いまとめた庭を介して、それを創る人が自分の意思を提示するという形は、禅宗が影響を与える庭



に多く見られるが、このことは他人の存在を常に意識するという日本人の特質とも繋がった形であり、万人に開かれた存在として日本の庭のひとつの形としての位置を占めている。

#### (3) 竜安寺の庭

約90坪に提示された特異な庭概念であるとして、石組

みの形と位置、借景、その材質が持つ意味をはじめ、実に数多くの解析・評価がされてきた。一般的に創造に際しては、そこに無限の自由がなければならぬが、この庭はそのことをよく



具現している。方丈前庭であることの性格に加え土塀の存在、さらには、それらの素材の如何も重なり、見る人の感情を庭空間内に引き込み思考することを迫る。

#### ①創造作品の評価

創造された作品の評価にはふたつの側面がある。ひとつは「最大多数の最大評価」として多くの人々から高い評価を得るもので、大衆性、開放性に繋がる。もうひとつは、「最大濃密の最大評価」として多数ではないものの心酔的とも言える評価を得るもので、専門性、固執性に繋がる。

#### ②竜安寺の庭の評価

この庭は、「最大多数の最大評価」と「最大濃密の最大評価」を併せ持つ特異な存在である故に、多彩な評論を産み多くの「庭の哲人」を産み出してきたが、以前に、ある学識者から「この竜安寺の『ほんとうの良さ』が分からないようではダメだ」と強く言われたことがある。しかし、「ほんとうの良さ」という表現は的確ではない。そもそも言葉は差異としての機能しか持たない特性から、「ほんとう」を概念として規定できないのであり、よく耳にする「ほんとうの人生」、「ほんとうの味」等の表現も、そもそもあり得ない。「私は、〇〇作りを50年近くやって来たが、未だに、これというものが出来ない」のも、<これというもの>の概念規定ができないのであるから、如何に練達の人であっても、いつまでも未だに作れない」という発言になる。

#### 2 日本の庭は美しいか

反自然的行為により成立している日本の庭空間は、基本的には空間がもともと内包していた不快感、不安感が除去されていることから、美しいに繋がり得るが、その庭を見る人が、生きていることの感情を高揚させ、自らの生存を確信し得る感情の盛り上がりを得られるかどうか、美しいと受け止めるか否かの岐路となる。不快感、不安感が除去されていない庭はむしろ醜悪にさえなる。

※かつて固有の意味を持っていたとされる庭(ニワ)、園(ソノ)、庭園の用語の使い分けは省略し、庭と庭園をほぼ同意として用いている。

## 1. 冬に花壇のリフレッシュ

**Q** 花壇を冬の間耕し土づくりをしようと思います。冬の土づくりの効果、方法について知りたいのですが。

**A** 冬の耕起は次のような効果があります。まず、土を深く耕して寒さにさらすと土がふくらんで柔らかくなり土質が良くなります。植物の根は酸素を必要とするので、耕すことで土中に隙間を作り、酸素が入りやすくなるので植物に活力を与えます。次に越冬病害虫を駆除することです。土中にもぐり越冬している害虫の成虫、幼虫、卵などが表層に掘り返され、寒気にさらされて死滅します。また、土中の病原菌も環境の変化により減少します。

作業のポイントはスコップやクワで20～30cmの深さに掘り起こします。深く耕して上と下の土を入れ替えれば、さらに効果的です。耕起と同時に古い根、雑草、石などを除きますが、掘り起こした土は細かく砕く必要はなく、そのまま1ヵ月ほど寒さにさらしておいた後、土壌改良材として堆肥（腐葉土など）を土に混ぜると土が改良されます。

## 2. プリムラ・マラコイデスを長く楽しむ

**Q** プリムラ・マラコイデスの茎や葉が黄色になって、購入してから1ヵ月ほどで枯れてしまいました。順調に育てる方法はありませんか。

**A** プリムラ・マラコイデスはサクラソウ科で中国原産です。乙女桜とも呼ばれ、可憐な花がリングになって2段、3段と咲き続けます。プリムラの中でも特に日光を好むので、日光が十分に当たる窓辺で管理します。昼間20℃、夜間10℃ぐらいの部屋が最適です。花が多いので蒸散も多く、水分が不足がちで、しおれやすいのも特徴です。

花を4月まで咲かせるには、種子をつけると株が弱ってしまうので、ひとつの花が終わったら早めに花柄を摘み取ります。3段目の花が終わりそうになったら、ハサミで花茎の元から摘み取ります。花数が減ったり、葉の色が薄くなったら、リン酸分の多い液体肥料を7～10日に1回施します。買ってから1ヵ月ほどすると、プリムラは根の育ちが早いので鉢の中の根が一杯になります。その場合は1回り大きな鉢に例えば、赤玉土（小）6、腐葉土4の割合の混ぜた土を用意し、根を崩さずに、そのまま鉢に入れ植え付けます。

## 3. 松竹梅盆栽の梅の手入れ

**Q** お正月に楽しんだ松竹梅の梅を来年も咲かせたいと思います。花が散ったあとのようにすればよいでしょう。

**A** 正月用の松竹梅盆栽の梅は、室内では暖房などで空気が乾燥することから、つぼみが開かずに終わることが多いものです。時々霧をかけて乾燥を防ぐのがよいでしょう。

梅は花が散った後、室内に入れたままでは、春と間違えて新芽が伸びてきます。日光不足のため徒長するので、部屋にそのまま置かず、冬はできるだけ戸外のひだまりになるような場所、例えば軒下などへ出すようにします。

植え替えの時期は2月下旬～3月中旬が適期です。松竹梅盆栽は、それぞれ鉢で育てたものを寄せ植えしているので簡単に抜けます。植え付け前に剪定します。放っておくと枝がたくさん出て、木の姿が乱れてしまうので、一枝に下2～3節残すことを目安にして外芽の上で切ります。根鉢の3分の1程度の土を落して、根を少し切りつめます。鉢は浅鉢を使い、用土は排水の良い、例えば赤玉土（小）8、腐葉土2に川砂1割ほど加えたものを用いて植えます。

## 4. 芝生の目土入れ

**Q** 芝生の庭がでこぼこになり、すり切れた部分や茎がぶかぶかと浮いたような状態が見られます。再生する方法はありませんか。

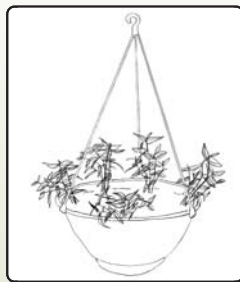
**A** 目土入れをすると芝生の生育もよく、平らに育ちます。きれいなグリーンを保つには3月の目土入れが大切です。目土入れの目的は(1)すり切れて表面に露出した茎の保護、(2)芝生は横に這う性質があるので、新しく伸びた茎に土をかぶせることで、新根を出し新芽が育つこと、(3)芝生のでこぼこが修正されて刈込みが楽になることなどです。

目土には雑草の種子が無く、固まらない性質の「洗い砂」を使うとよいでしょう。園芸店やホームセンターなどで販売されています。量は1㎡当たり5kgほどを芝生の上に5mmほどの厚さに入れますが、広い芝生ならバケツでまき、レーキで平らになります。また、狭い場合は、ふるいでふるいながらまくと均一になります。でこぼこを直すために芝生を埋めると枯れてしまうので、葉が見える程度に抑えます。

## 5. ブライダルベールの再生

**Q** ブライダルベールのつるが長く伸びて下葉が枯れ落ち、草姿が乱れてしまいました。どのようにすればよいでしょうか。

**A** ツユクサ科の植物で生育が旺盛なので、短く切り戻すか、さし木をして再生します。切り戻しは、茎を2～3cm残して切ると、2～3週間で新芽が出てきます。さし木の適期は3月下旬～10月上旬です。切り戻した茎をさすと2週間くらいで発根し、約2カ月で立派な株になります。葉のついた茎を5～6cmに切り、7～8本をひとまとめにしてつり鉢に数カ所さし、植え替えせず育て、つり鉢として花を咲かせ楽しめます。また、2～3号ポットに5～10本さし、発根してからつり鉢に植え替えることもできます。用土は観葉植物用土かピートモスにパーライトとバーミキュライトをそれぞれ1～2割混ぜた用土を使います。



つり鉢にさし木

## 6. ベビーリーフを育ててみよう

**Q** いろいろなベビーリーフを野菜売場で見ることがありますが、自分で育てて楽しみたいと思います。どうすればよいでしょう。

**A** ベビーリーフとは発芽後の10日～30日程度の葉菜を言い、柔らかく、アクが少ないのでサラダに適しています。鉢を使って日当たりのよいベランダや窓辺で育てられます。鉢の穴に網を敷き、日向土(ひゅうがつち)をいれて排水をよくしますが、用土は市販の培養土を使うのが手軽です。土は鉢の縁から2cm下まで入れて、平らにしておきます。タネは数種類の野菜をミックスした袋詰めや、レタス、ミズナ、コマツナなどがあります。タネまきは1cm間隔にばらまきして、タネが隠れる程度に土をかけ、軽く押さえます。じょうろや霧吹きで水をやり、発芽まで乾かさないようにします。育ってきたら間引きをして、草丈8～10cmになれば茎葉をハサミで切り取り収穫します。成長点を残しておく、葉が伸びてくるので肥料を与えます。



## 花ごよみ

※明石公園正面入口に、フラワーセンター「花店」をオープンしました。

	花名	1月	2月	3月
フラワーセンター	ビオラ・パンジー	●		●
	ハボタン	●	●	
	スイセン		●	●
	チューリップ			●
	ウメ		●	●
甲山森林公園	サザンカ	●	●	
	ヒイラギナンテン		●	●
	サンシュユ			●
	アセビ			●
	ハナノキ			●
一庫公園	アセビ			●
	ダンコウバイ			●
	ヒサカキ			●
	ウグイスカズラ			●
	クロモジ			●
北播磨余暇村公園	コブシ			●
明石公園	ヤブツバキ		●	
	ロウバイ	●	●	
西猪名公園	カンツバキ	●		●
	ウメ		●	●
	アセビ			●
赤穂海浜公園	ツバキ	●		●
	スイセン			●



## 花と緑の行事ほか

県立都市公園、フラワーセンターでは、1月～3月にかけて、次の催しを計画しています。

1月		
フラワーセンター	新春洋ラン展	1/2～14
	アーリースプリングガーデン	1/2～2/25
一庫公園	ひとくらの冬 はっけん!地図	1/4～31
赤穂海浜公園	早春の洋花の寄せ植え実習	1/10
2月		
フラワーセンター	アーリースプリングガーデン	～2/25
一庫公園	ひとくらの冬 はっけん!地図	2/1～28
赤穂海浜公園	クリスマスローズを使った寄せ植え	2/14
3月		
フラワーセンター	兵庫ラン展	3/1～4
	チューリップ30万本の夢花彩	3/3～5/8
一庫公園	ひとくらの冬 はっけん!地図	3/1～31
赤穂海浜公園	春の玄関を飾る寄せ植え	3/14

(※日程・内容については変更することがあります。)

## 平成19年 1～3月 園芸教室のご案内

## 一般講座

1講座だけでも受けられます。事前申し込み必要。受講料は1回100円。  
日程・申し込み受付開始日は変更になることがあります。

NO.	日程	課題名・内容	講師名	申込開始日
31	1/19 金	フトウイヅクハリ類の育て方と剪定法② (内容)フトウイヅクハリ類の植え付け、肥培管理、病虫害防除、剪定法	株本 暉久	1/12
32	1/21 日	柑橘類・ヒワ・ウメ等の育て方と剪定法② (内容)上記植え付け、肥培管理、病虫害防除、剪定、収穫、加工(脱渋)法	株本 暉久	1/14
33	1/28 日	森で遊ぼう!④～冬～ ※小学生と保護者対象 (内容)小枝を使った遊び等指導員と一緒に遊びながら自然について学ぶ	西森由美子	1/21
34	2/2 金	バラの種類別育て方と剪定、殖やし方 (内容)家庭での代表的種類・品種の育て方と剪定法	高田 正	1/26
35	3/9 金	春に向けて主な宿根草の株分けと植え付け法 (内容)スズラン、クリスマスローズなど宿根草の株分けと植え付け	小山 重示	3/2
36	3/16 金	コンテナを使った春のミニキッチンガーデン (内容)カブ・ネギ・パセリ・ニンジン等コンテナで作れるミニ野菜の作り方	岩本 政美	3/9

## 専門理論講座コース(全3回)

※3回連続受講の形で受付できます。受講料は3回600円。

「人は緑とどのように関わってきたか」について学びます。  
人間・森林・文明等に興味のある方、ご参加下さい。

NO.	日程	課題名・内容	講師名	申込開始日
1	2/11 日	庭の生態系 (内容)庭に見る人の意識と緑の係わり	村田 光平	2/1
2	2/18 日	都市の生態系 (内容)緑と都市と文明の相関関係	村田 光平	随時
3	2/25 日	森の生態系 (内容)人類と森の生態	村田 光平	随時

## 植物の香り基礎講座コース(全3回)

※3回連続受講の形で受付できます。受講料は3回600円。

植物の香りと人の生活との係わりについて学びます。  
自然の香りにも関心のある方、ご参加下さい。

NO.	日程	課題名・内容	講師名	申込開始日
1	3/4 日	植物の香りの効用について (内容)精油の歴史と効用について	岸野二三子	2/15
2	3/11 日	植物の香りを知る (内容)植物の香り成分について	岸野二三子	随時
3	3/18 日	植物の香りを活かす (内容)暮らしの中での香りの具体的な活用法	岸野二三子	随時

## 兵庫県 緑の相談所

当相談所は環境への啓蒙を担っており、「花と緑」に関するあらゆる相談、学習ができます。

## ■主な業務内容

1 花と緑についての相談

2 園芸教室

3 花の苗販売 毎週土・日曜日

【販売時間】13:00～15:30 【場所】相談所ロビー

4 シードバンク 毎月第2及び第4土・日曜日

【交換会の時間】13:00～15:30 【場所】相談所ロビー

5 図書の閲覧 毎週水・土・日曜日の10:00～15:00

■業務日・時間 毎日9:00～17:00(火曜日及び12/29～1/3を除く)  
Eメール: info\_midori@hyogopark.com



緑の相談所では、花と緑に関する活動の運営企画を職員と一緒にやっていこう、というボランティアを募っています。

●写真提供:田中 克爾



お気軽に相談所に声を掛けて下さい。

7号 (2007年1月発行・年4回)

(財)兵庫県園芸・公園協会 緑の相談所  
〒673-0847 明石市明石公園1-27  
TEL/FAX. (078) 918-2405